

ロックタイトCV精密マシンバイス切屑カバー組付け手順書

Ver. 1



注意

部品のエッジ等で手を切らないように注意して下さい。

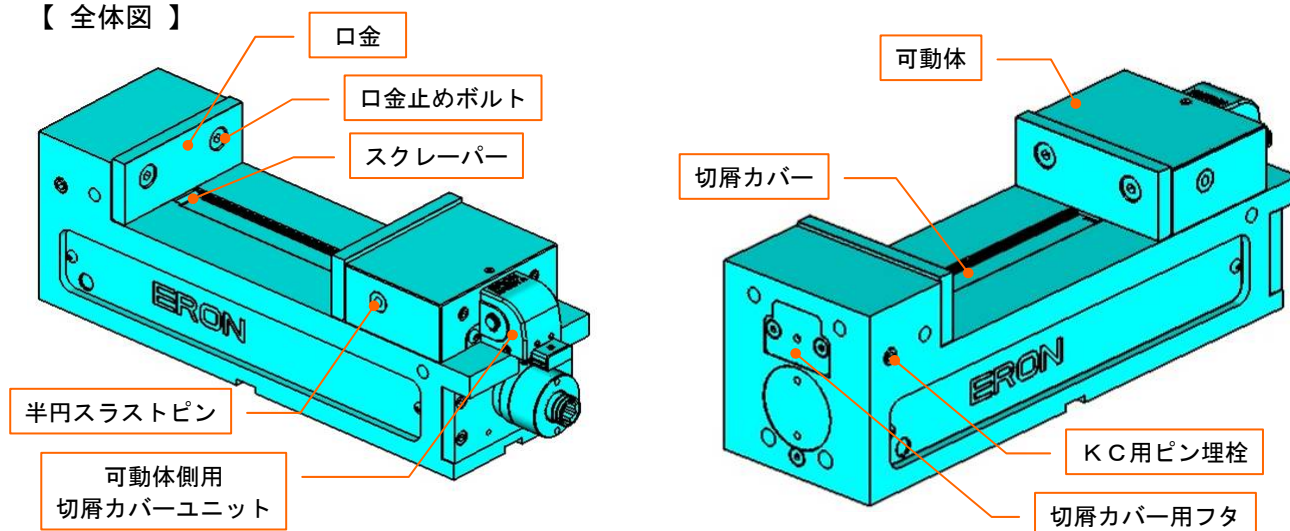


禁止

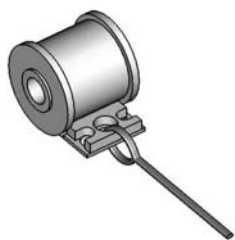
作業は保護用の手袋を装着して、行ってください。

切屑カバーは構造上、引き出した場合巻取り力が働き、カバー側面で、手を損傷する可能性があります。

【全体図】

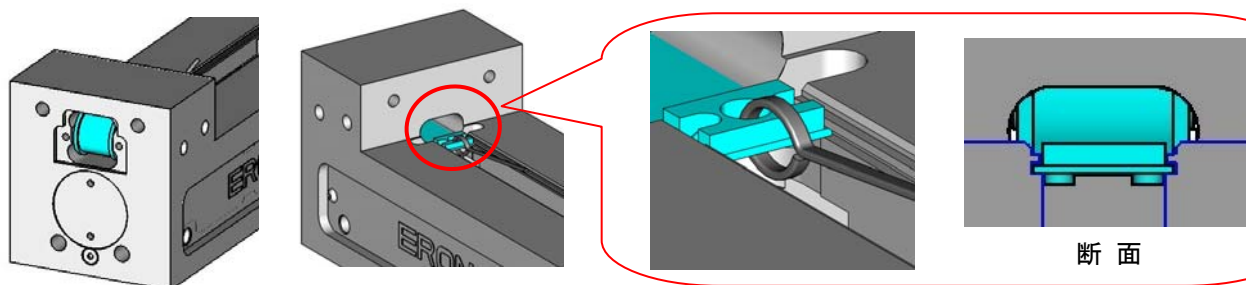


1. 切屑カバーの止めボルト用穴に付属のワイヤーが通してあります。
(固定口金側用切屑カバー購入時に付属されています。)



LTCV-FC
固定口金側用切屑カバー

2. 本体に切屑カバーをはめ込み、ワイヤーで引っ張りながら本体の溝に差し込んでください。



3. メネジにあいている取付け穴まで、切屑カバーをスライドさせ、切屑カバー止めボルトで固定してください。

ワイヤーは取付けの際、外してください。



注意

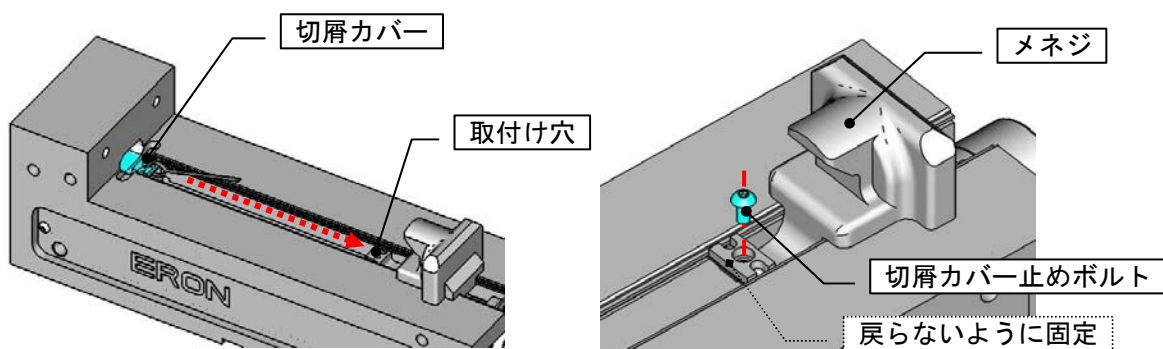
作業は保護用の手袋を装着して、行ってください。

切屑カバーは巻取り式のため、手を離れた場合など、急に巻戻る場合があります。危険です。

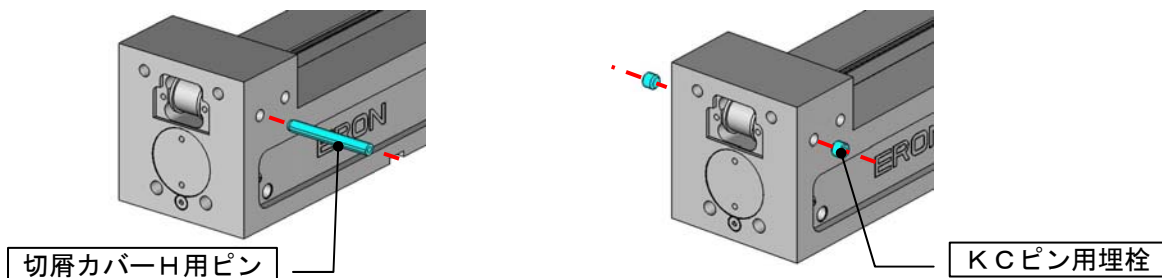
注意して作業するようにして下さい。

※ 止めボルトを落さないように注意してください。

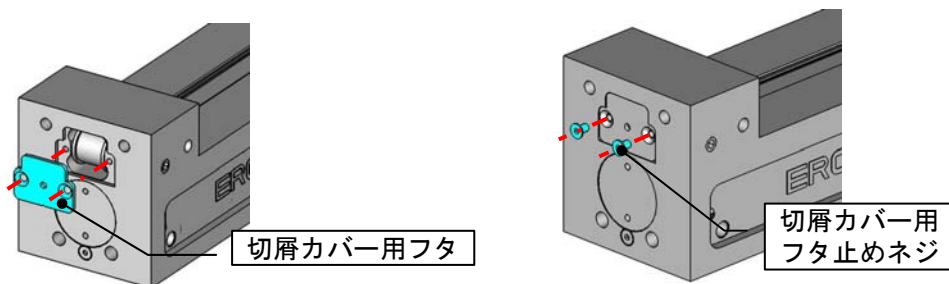
(固定口金側用切屑カバー購入時に予備のボルトが1個付属されています)



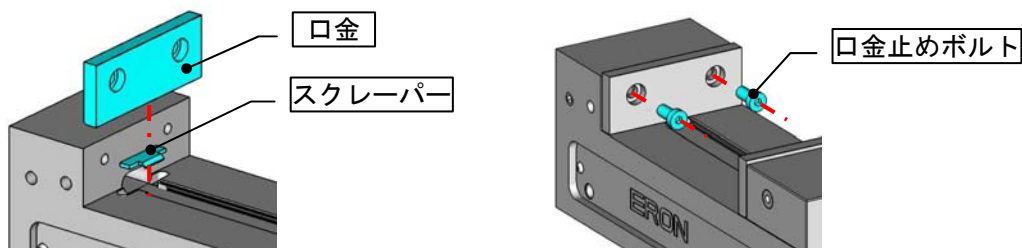
4. 切屑カバーH用ピンを本体・切屑カバーへ挿入し、KCピン用埋栓でフタをしてください。



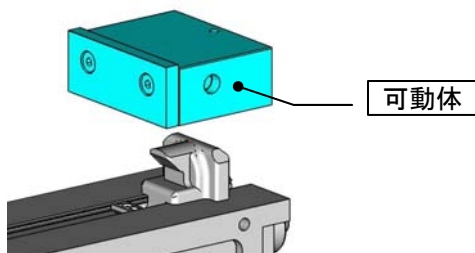
5. 切屑カバー用フタを、切屑カバー用フタ止めネジで固定してください。



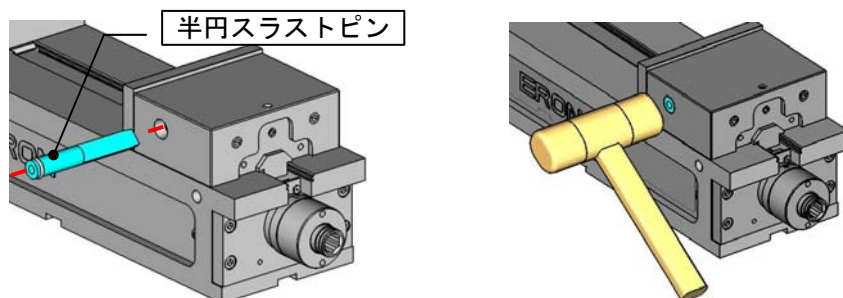
6. スクレーパーを本体の溝にはめて、口金を口金止めボルトで固定してください。



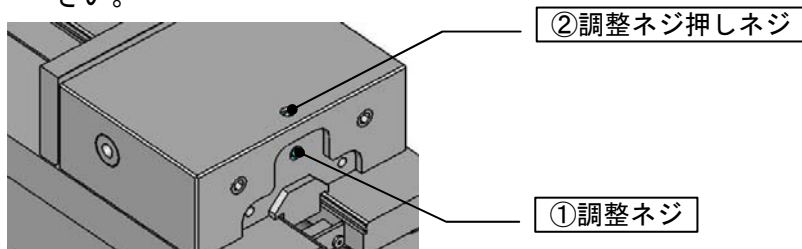
7. 可動体を本体へ組み付けてください。



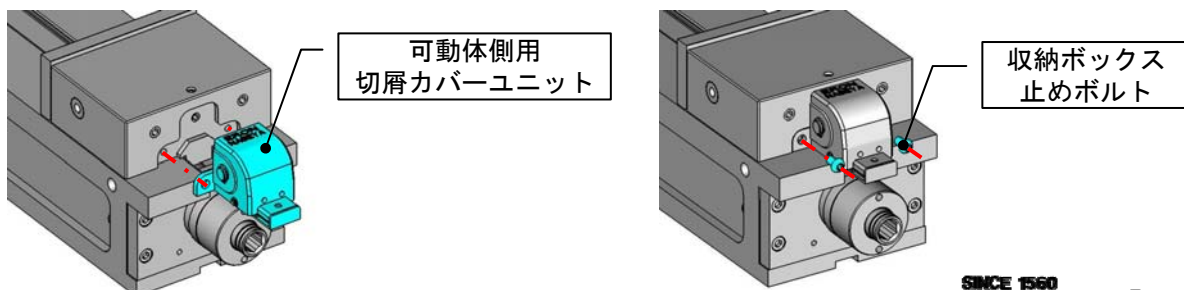
8. 半円スラストピンを可動体へ挿入してください。
半円スラストピンの飛び出しがないよう、プラスチックハンマー等で押し込んで下さい。



9. 可動体のすき間調整を行なってください。
- ① 調整ネジを完全に締め付けてから、45 度戻し、可動体の作動確認と可動体と本体摺動面とのすき間を（可動体を持ち上げて）確認してください。
 - ② すき間が最小で、可動体の作動がスムーズな位置で調整ネジ押しネジを締め付けてください。



10. 可動体側用切屑カバユニットを、収納ボックス止めボルトで固定してください。



- 分解手順については、別紙『切屑カバ分解手順書』をご覧ください。

SINCE 1960
株式会社 ナベヤ
ERON[®] MACHINE VISES & JIGS.

〒500-8743

岐阜県岐阜市若杉町 25

TEL 058-273-6521

FAX 058-278-0022